

会長：大原浩行 幹事：川上 勉
事務所：〒301-0824 茨城県龍ヶ崎市下町 2842

連絡先：TEL 0297-64-3956 FAX 0297-64-3978 <http://rcrc.web5.jp>
例会場：〒301-0857 茨城県龍ヶ崎市泉町 1592-77 ザ・ゴルフクラブ龍ヶ崎

本日のプログラム

【通常例会 01.24】
クラブ協議会Ⅵ
中間報告
クラブ執行部



次回のプログラム

【通常例会 01.31】
会員卓話④
3-Year Target
クラブ管理運営委員会

第 1232 例会報告 (2025.01.10)

| | |
|-----------|-----------|
| 点 鐘 | 会長 大原浩行 |
| 国歌斉唱・Rソング | 君が代 奉仕の理想 |
| 本日のプログラム | 特別月間 職業奉仕 |
| ゲスト・ビジター | |
| 職業奉仕月間 | |

会長報告

会長：大原浩行



皆さん明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

昨年 27 日の「クリスマス例会」では会員各位の親睦をはかれて有意義な時間を送ることができました。私は昨年の 30 日に神棚の掃除をしていてぎっくり腰になってしまい暮

正月と何もすることが出来ませんでした。今でもまだ立ったり座ったりに痛みが伴い不自由しています。昨年は年末になって 3 名の新会員をお迎えし当初目標の 12 名を達成することができました。新会員さんにはロータリークラブの会員として「親睦と奉仕」を少し理解してもらいたいと思っております。親睦に関しては暮の「クリスマス会」をはじめ「観桜会」や「親睦ゴルフ」等たくさんのプログラムが用意されていますのでこれから一段と深めて行けると思います。奉仕に関してはまず「ロータリーとは何ぞや？」から入っていかないと訳もわからず「奉仕、寄付、事業」ではロータリー活動がつまらなくなってしまうと思われます。私が入会したころ亀尾さんというロータリーの生き字引のような人がおりました、よく「炉辺会議」という勉強会を開いてくれました。その勉強会でロータリーの基本みたいなのが分かったような気がします。私には到底先生は出来ませんので他人頼みで申し訳ないのですが「長友会員、横山会員」にでもぜひ新会員さんへの勉強会よろしく願いいたします。



幹事報告

幹事：川上勉

- ❖ 2 月 23 日米山記念奨学生・新春の集いを開催します
- ❖ 1 月はクラブ請求書に基づき RI に人頭分担金を支払う必要があります。一人当たり 6,162 円です。
- ❖ クラブのパナーへの紹介記事依頼が来ています。果たして何だったのでしょうか？ 龍ヶ崎の竜には関係ありそうですが、そろそろ新デザインも考える時期ではないでしょうか。
- ❖ 2025.01.25 土曜日「地区奉仕プロジェクトセミナー」が「ロープかすみがうら」土浦市で開催されます。
- ❖ 令和 6 年度米山記念奨学会の普通寄付領収書発行申請のお願いが来ております。
- ❖ 2025 年度米山奨学生の選考は 29 名を予定しているそうです。その意向調査が行われています。
- ❖ 今年 2025.04.15 火曜日「地区大会記念ゴルフ大会」が大洗ゴルフ倶楽部で開催される予定です。参加費 8,000 円
- ❖ 2025 年 1 月のクラブ請求書が RI より届いています。後期会費の納入宜しくお願い致します。

出席状況

| | | | |
|---------------------|------|---------|---------|
| 会 員 | 12 名 | 出席率 | 100.00% |
| 出席者 | 9 名 | | |
| WEB出席 | 2 名 | Make-up | 1 名 |
| 定款第 10 条(第 6-7 節除く) | | 堀越会員 | |

ニコニコボックス

| | | | |
|-----|-------|-----------|----------|
| 目標額 | (本年度) | 400,000 円 | |
| 実績額 | 本日/累計 | 14,000円 | 211,000円 |

MESSAGE

大原会員 皆様、明けましておめでとうございます。残り 6 か月宜しくお願い致します

川上会員 IM のご協力宜しくお願い致します

伊藤会員 本年もどうぞよろしくお願いいたします。

海老原会員 今日は何の日：1 月 10 日 干し芋の日
茨城県は日本一です

長友会員 今年もよろしくお願いいたします

横山会員 新会員の皆様、三大義務(例会出席・会費納入・R 誌購読)でお願いします

例会の欠席は、水曜日 AM 10:00 までに川上幹事
TEL 090-3497-0383 に連絡して下さい。》

本日のプログラム

「特別月間・職業奉仕」

クラブ管理運営委員会: 長友芳郎



今月は「職業奉仕月間」です。職業奉仕とロータリーはとても深い関係があると言われています。それではどうしてなのか皆と考える時間になりたいと思います。

・ロータリーはごみをみんなで

拾う事以前にごみを捨てない人を育てるのがロータリー

このことは実際の奉仕も重要ですがロータリーは「ideal-service」奉仕のあり方を学ぶ団体でもあり、そこからその発想が生まれたものと考えられます。

・Service or Charity

人が社会に役立つ方法は、疑い無く自分の職業の(occupation)の範囲において行うのが最も効果的であり役立つものである。

何をおいても一番理解している物の一つが自分の職業である。

その分野では自分は専門家である。他の分野においてはおそらく初心者か、素人であろう。

また他の分野においては自分の努力という物は価値が少ない。

それぞれ各自の職業において顧客や患者に仕えるとき(Serve)最善の努力をしているのでそこには慈善の必要性は殆どない。

……シェルドンの考えと同様と言える。

職業奉仕は難しくありません。自分の職業を継続して行うことが立派な「職業奉仕」となるのです。

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。(Ideal of Service)

昔はロータリーの綱領と言っていた。

「ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを…育成することにある」

つまり奉仕の理念を「奉仕の理想」と言っていたのだ。

ロータリーソングで謳う「奉仕の理想」はこの流れであるが、「♪奉仕の理想に集いし友よ。御国に捧げん我らの生業。望むは世界の久遠の平和 めぐる歯車 いや輝きて永久に栄えよ 我等のロータリー ロータリー♪」この歌に詰まっている感じがします。

二つのモットー

He profits most who serves best

最も奉仕するもの最も報われる(販売学におけるSERVICEの考え)シェルドン 1910 発表 (現在の商学のはしり)

Service, not Self (Service above self)

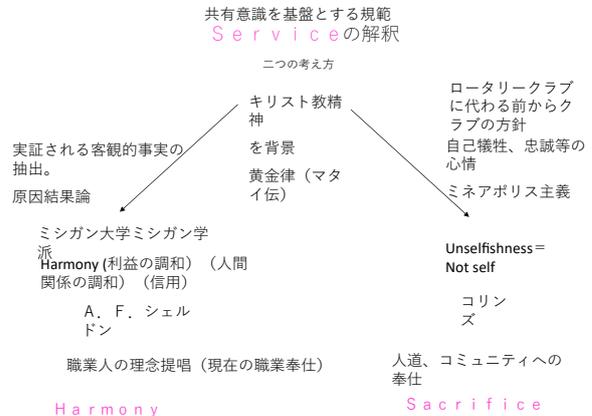
利己の利益の目的でクラブに入会するのは間違い黄金律に基づくSERVICEの考えコリンズ 1911 発表

シェルドンはマタイ伝から引用した黄金律「Do unto others as you would have them do unto you 自分が人からしてもらいたいことを、先に人にしてあげなさい」、自分が儲けることよりも人が利益を得ること優先することによって、後から利益が 何倍にもなって還元されるという言葉

葉を、経営学に基づく奉仕理念として言い換えたフレーズが「He profits most who serves best」であると説明。さらに一步踏み込んで、経営学には黄金律 The golden ruleを適用する 必要があり、黄金律 The golden rule は、The rule for making gold 黄金を儲けるための法則であると結論付けています。(経営学)

参考 亀尾文庫「ロータリーの正鵠」

2680 地区 PDG 田中 毅著「シェルドンの奉仕理念」



ロータリーに対する基本的考え

ポール・ハリス

チェスリー・ペリー

シェルドン

寛容の精神

他を思いやり、他に尽くすこと

人間関係の調和



利己と利他の調和 = Service

決議 23-34

ロータリーとは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕一超我の奉仕の哲学であり、最もよく奉仕する者、最も多く報いられるという実践倫理に基づくものである」ロータリーの ideal of service を Service above self と He profits most who serves best の二つのモットーで表現している。

・つまり職業奉仕はすでに皆さんは立派にその奉仕を行っています。報酬を得ながらです。そして、その事業を継続させるために様々なロータリーの理念があります。

